オブジェクト指向プログラミング

00編 第6回

オブジェクト指向設計の神髄: フレームワークとコンポーネント

- 目的
 - オブジェクト指向フレームワークの設計について 理解する
- キーワード
 - 抽象化、フレームワーク、コンポーネント、ポリモーフィズム



フレームワーク利用者の注意

- メソッドは呼ぶのではなく, 呼ばれる
 - Don't call me, I call you.
- mainがない!
 - mainはエンジン側にある.
 - 適切なタイミングで呼ばれる.

フレームワークとライブラリ

- フレームワーク
 - 上位のアプリケーション構造を抽象化したもの :再利用可能
- ライブラリ
 - 下位の機能を抽象化したもの: 再利用可能
- アプリケーション
 - フレームワークとライブラリに挟まれた, プログラムを特徴付ける本質的部分

他の用語

- フレームワークとコンポーネント
 - プラグインにはまる(適合する)オブジェクトのこと をコンポーネント(構成要素)という
- コンテナとコンポーネント
 - コンポーネントが乗せられるコンテナ(コンテナは フレームワーク駆動エンジンのこと)
- アプリケーションコンテナとプラグイン
 - コンテナとコンポーネントの別名

フレームワークの例

- Java Applet, Servlet
 - 駆動エンジンはFWの中なので、mainがない.
- Web Application Frameworkがはやっている
 - Servlet (Struts)
 - Ruby on Rails
 - Cake PHP
- Eclipse
 - Obproプラグインはコンポーネント

GUIアニメーションフレームワーク

Company of the C